

---

# KSP-POSからみる 「カール」シヨック

～ 2017年5月25日発表「カール」シリーズの販売地域変更などに関するお知らせ～

---

2017/5/31

出典：KSP-POS(速報店)

\* 本資料は弊社Webサイトに掲載の [オープンデータ利用規約] を遵守し利用願います。

## ● 2017年5月25日

株式会社明治より、「カール」シリーズの販売地域変更などに関するお知らせが発表された。

### 内容抜粋：

#### ①「カールチーズあじ」「カールうすあじ」

2017年8月生産分をもって、全国発売から関西地域以西（滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県以西）での発売へ変更。

#### ②「カールカレーあじ」「大人の贅沢カール」「小つぶカール」

2017年8月生産分をもって、販売終了

↓ Webに掲載されたお知らせ

2017年5月25日

#### 「カール」シリーズの販売地域変更などに関するお知らせ

株式会社 明治は、スナック菓子「カールチーズあじ」および「カールうすあじ」の全国での販売を終了し、関西地域以西での販売とさせていただきます。また、あわせて「カールカレーあじ」、「大人の贅沢カール」、「小つぶカール」の販売を終了させていただきます。これまで長期間にわたりご愛顧をいただきましてありがとうございました。今後につきましても、より良い製品を皆さまにお届けできるよう努めてまいります。

記

#### 1. 経緯

当社は、スナック菓子「カール」を1968年より発売し、お客さまからの長きにわたるご支持をいただいておりますが、市場環境や顧客ニーズの変化に伴う競争優位性の低下、長期的な販売規模の低迷による収益性の悪化により販売を全面的に中止せざるを得ない状況にありました。

しかしながら、長期にわたりお客さまにご愛顧いただいた商品であり、当社を代表する歴史ある商品でもあることから、3年ほど前よりブランド存続の可能性を広く模索してまいりました。あらゆる選択肢の中から販売継続の方向性を検討した結果、地域および品目を縮小しうえで販売を継続させていただくことといたしました。

「カールチーズあじ」および「カールうすあじ」につきましては、2017年8月生産分をもちまして全国発売から関西地域以西（滋賀県・京都府・奈良県・和歌山県以西）での販売へと変更し、中部地域東（福井県・岐阜県・三重県以東）では販売を終了させていただきます。

また、あわせて「カールカレーあじ」、「大人の贅沢カール」および「小つぶカール」につきましても、2017年8月生産分をもちまして販売を終了させていただきます。

#### 2. 対象品目

①販売地域の変更  
カールチーズあじ、カールうすあじ

②販売の終了

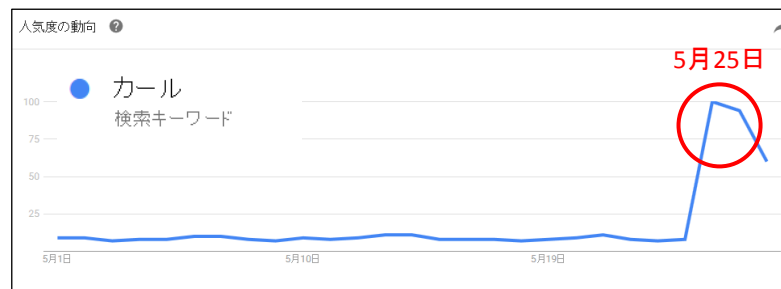
カールカレーあじ  
大人の贅沢カール 濃厚炙りチーズ味、大人の贅沢カール 熟炙りカレー味  
小つぶカールチーズあじ、小つぶカールうすあじ

以上

## ● 2017年5月25日～

1968年発売のロングセラー商品。世代を超えて愛される商品ということでテレビ、新聞、ネットニュース、SNSなどで【ショック】【悲報】として「カールショック」が列島を駆け巡った。

### ・インターネットでの検索数推移(出典: Google Trend)



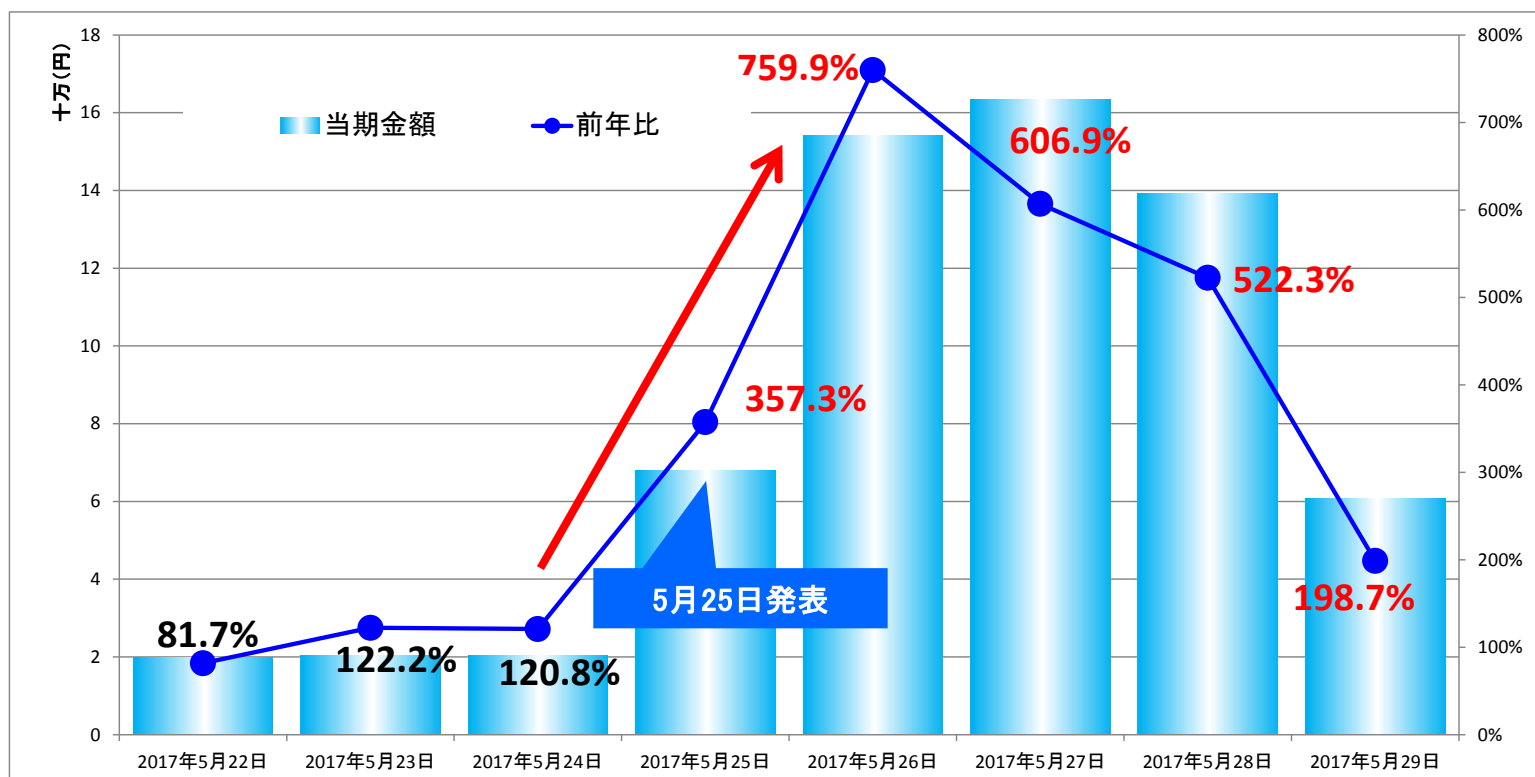
- 明治から「カール」シリーズについての発表があった5月25日以降、POSデータでも大きな反響が見られた。
- 発表翌日5月26日～5月28日が売上のピーク。以降は品薄状態になっていると推測される。(本日、5月31日時点で都内のスーパー、コンビニではカールは品切れで手に入らず)
- 1店舗当たりの販売数量を見ると、発表前の5月24日はカール全体で4.7個だったが、発表翌日には28.0個、5月28日は32.8個で発表前の約7倍となった。
- 主要アイテムをエリア別に見ると、首都圏は全アイテムで翌日から反応。関西地域以西で販売が継続される「チーズあじ」「うすあじ」は東日本の反応が目立ち、西日本の反応は小さい。販売が終了する「カレーあじ」は近畿でも反応が見られるが他エリアよりも遅いことから、転売目的なども考えられる。

\* KSP-POS(全国食品スーパーマーケット約150企業約1015店舗のPOSデータ)を基に分析

\* 本件の分析対象店舗数 週次(日曜～月曜)・日次:速報店舗 約645店舗

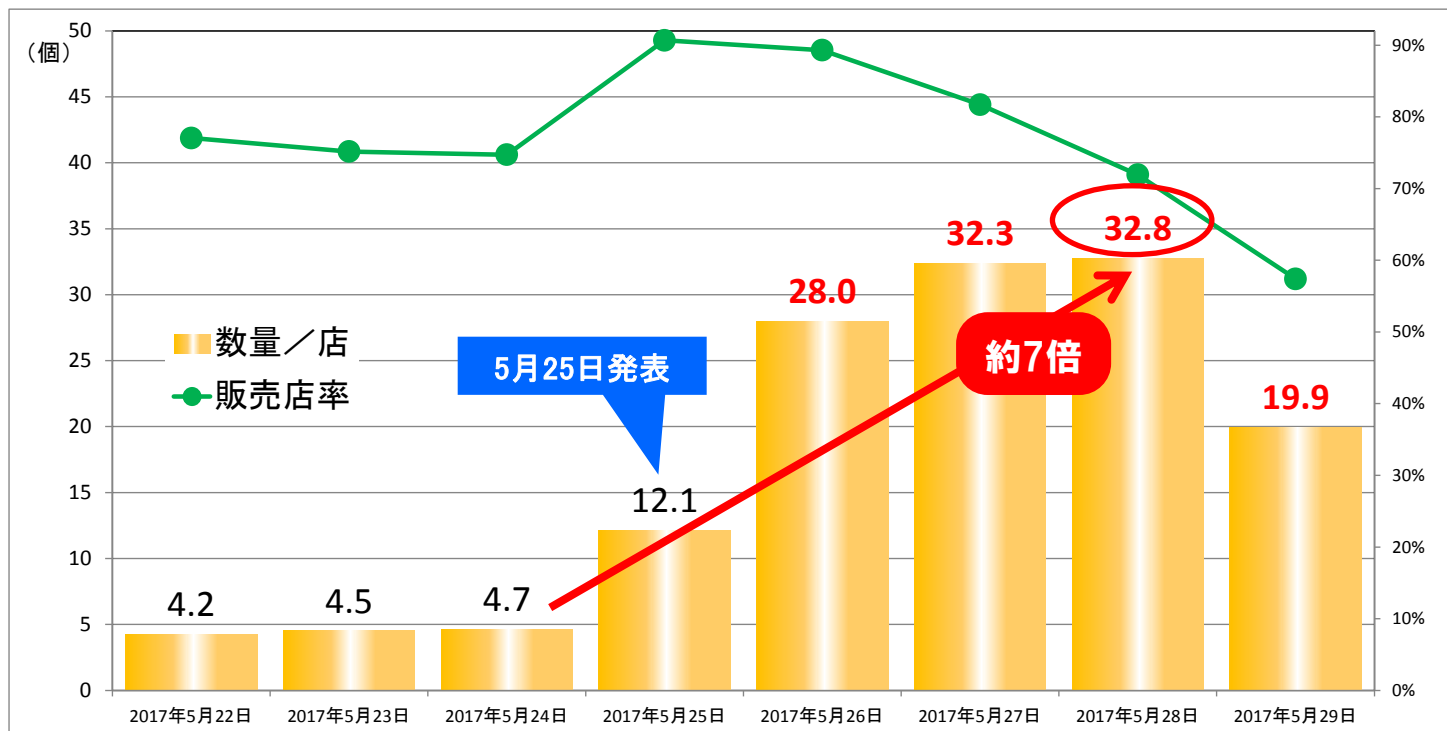
発表があった5月25日から、カール商品の金額前年比は急伸。5月26日には前年比約760%となった。発表当日から購入されており、「カールショック」の反響は大きい。5月29日は前年比198.7%に下がったが、品薄状態と推測される。

■カール商品計 販売金額と前年比(日次/全国)



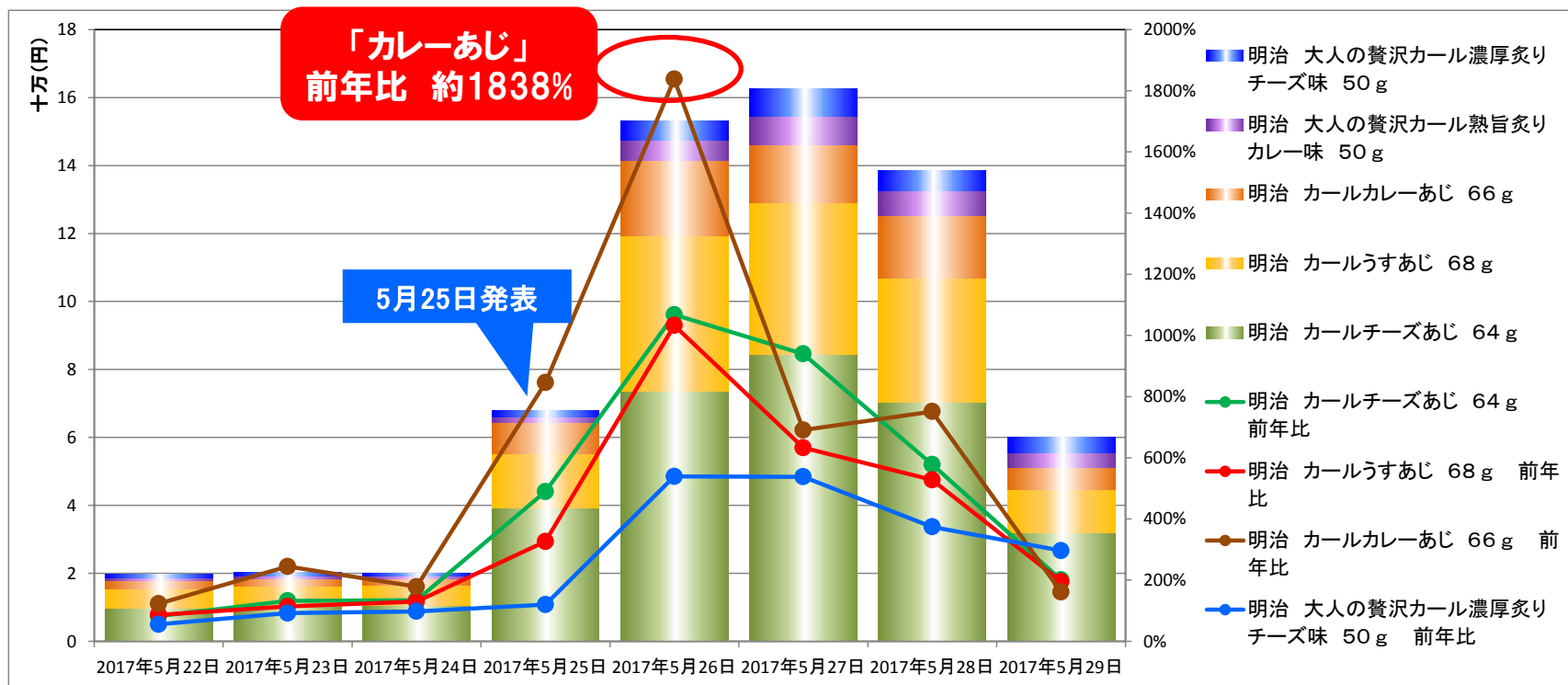
カール全商品で1日1店舗当たりの販売数量は4.5個前後で推移していたが、発表後大幅増。5月28日には1店舗当たり32.8個となった。これは発表前の約7倍。販売店率は5月25日、26日の90%台から徐々に低下。このことから店頭で品薄状態になっていると推測される。

■カール商品計 1店舗当たりの販売数量と販売店率(日次/全国)



アイテム別で見ると、最も反響が大きかったのは8月生産分で販売を終了する「カレーあじ」で、発表翌日 5月26日の前年比は約1838%。「チーズあじ」「うすあじ」とも、5月26日の前年比は1000%超。

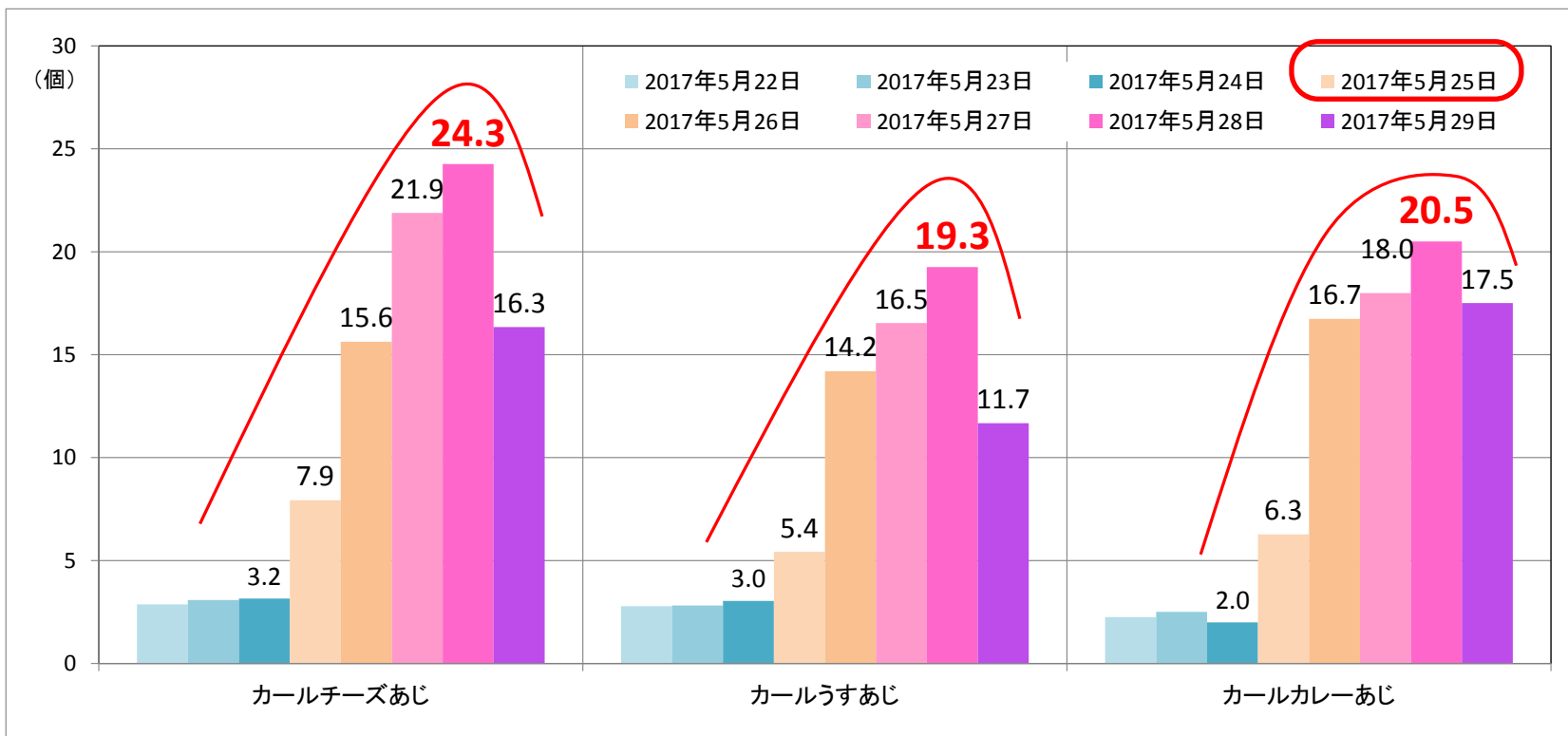
■アイテム別販売金額と前年比(日次/全国)



発表3日後の5月28日が、1店舗当たり販売数量のピーク。「チーズあじ」は発表前の3.2個から24.3個へ(約7.6倍)、「うすあじ」は3.0個から19.3個(約6.4倍)、「カレーあじ」は2.0個から20.5個(約10.3倍)へ上昇。

■ 主要アイテム別 1店舗当たりの販売数量 (日次/全国)

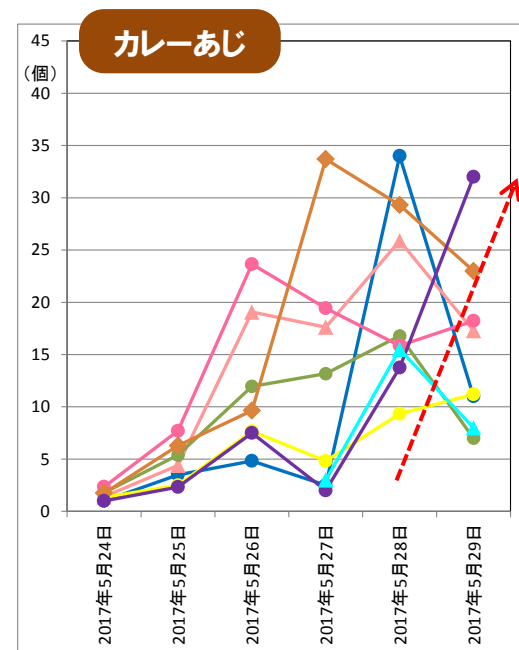
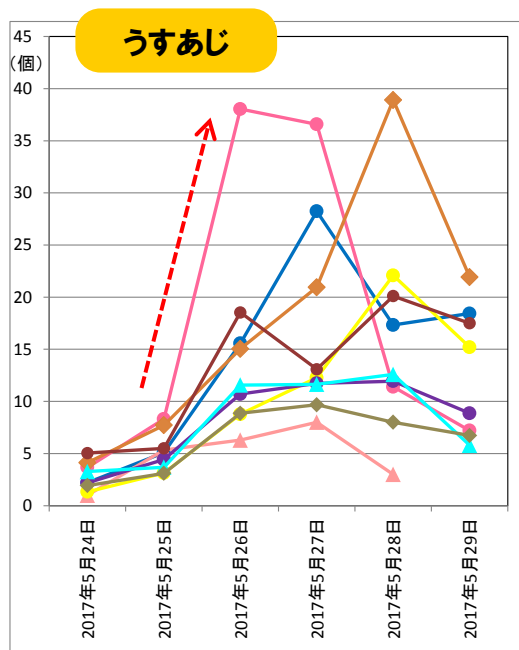
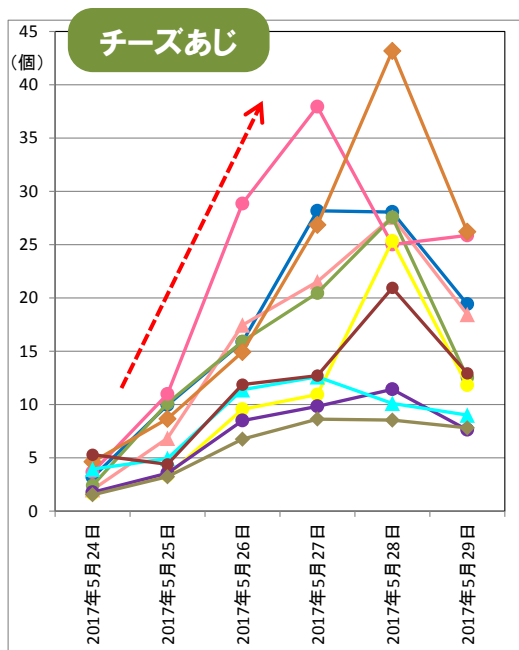
5月25日発表



「チーズあじ」「うすあじ」は、首都圏・東海の反響が目立ち、近畿などの反応は小さい。販売が終了する「カレーあじ」は各エリアで反応。首都圏は反応スピードが速い。

■主要アイテムエリア別 1店舗当たりの販売数量（日次）

●北海道 ●東北 ●北関東 ●首都圏 ●北陸 ●東海 ●近畿 ●中国 ●四国 ●九州

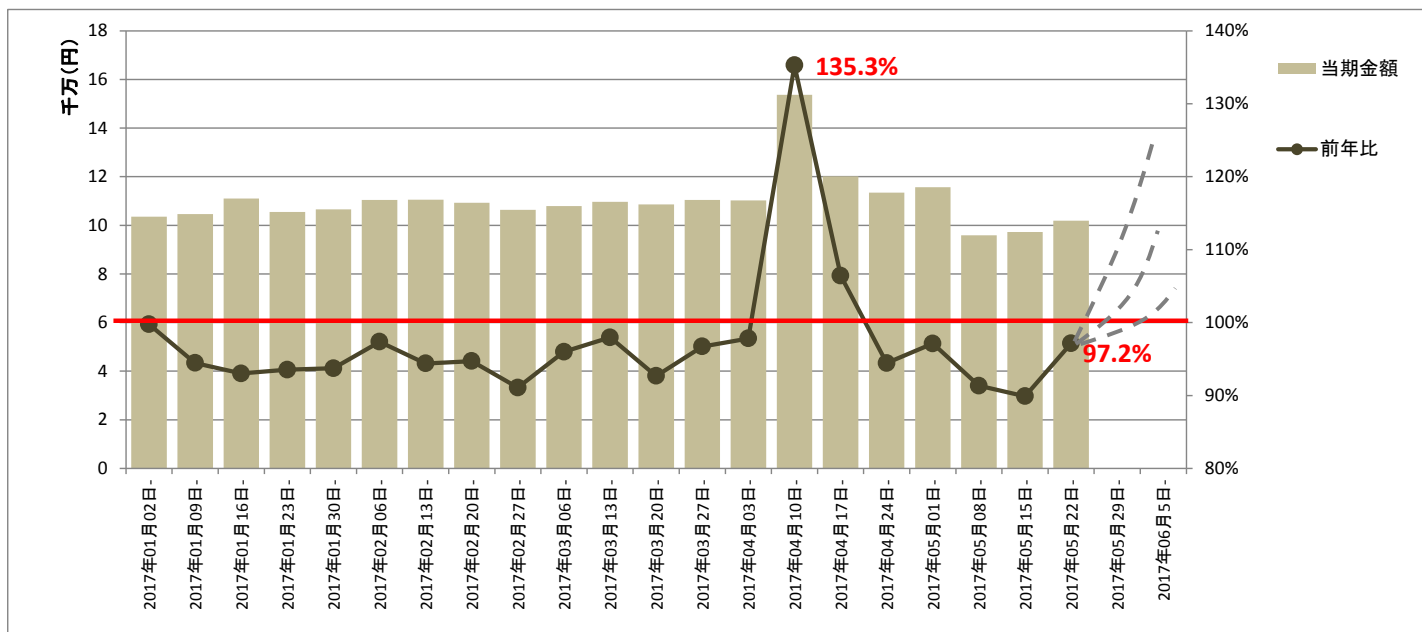


関西地域以西で販売が継続される「チーズあじ」「うすあじ」に対しては冷静な近畿エリアも、販売が終了する「カレーあじ」については冷静ではられない！？  
または、転売目的などによる買い占めの影響？

スナックカテゴリーは、2017年に入って前年比微減で推移していたが、4月10日にカルビーが＜馬鈴薯不足による「ポテトチップス」商品の休売及び終売＞を発表(いわゆる「ポテトショック」)すると買いだめ・買占めが進み、4月10日週は前年比135.3%となった。

今回の「カールショック」が発表された週(5月22日週)は前年比97.2%だったが、この後影響が広がるか注目される。

■スナックカテゴリー推移(週次/全国)



株式会社KSP-SP (Knowledge on Sales Promotion Service Provider) は、「店頭」を活性化するために常に新鮮なデータ、ノウハウとシステムの開発・提供をめざす会社です。お客様の店内購買決定率は約80%とも言われております。“売り”を作る上で製品と顧客の接点である店頭の提案・開発が益々重要となってきております。当社は食品スーパーのPOSデータ・店頭情報、豊富な活用事例、並びにオリジナルな分析手法を元に、メーカーと流通の双方にニュートラルな消費者視点からデータ提供・レポートを行い、皆様の適正な収益向上、提案力向上に貢献してまいります。当社は、それらを通じて従来の「カンや経験に基づく営業・マーケティング」から「科学的根拠に基づく戦略・戦術」への転換や、業務を効率的に運用するお手伝いをしてまいります。

株式会社KSP-SP

〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-1 一光浜松町ビル4階

お問い合わせダイヤル 03-5472-7652

本レポートに関するお問い合わせ [ksp-info@ksp-sp.jp](mailto:ksp-info@ksp-sp.jp)



<http://www.ksp-sp.com/>

■免責事項

- ・掲載データの性格上、正確性、完全性、最新性、有用性または特定の目的についての適合性については、当社は保証していません。
- ・掲載データの利用により損害が生じた場合、いかなる場合においても当社は一切の責任を負いません。